

交通安全協会だより（令和2年9月号）

夕暮れ時の交通事故防止

～ 早めのライト点灯 反射材でライトアップ ～

秋口における日没時間の急激な早まりとともに、例年、夕暮れ時や夜間には、重大事故につながるおそれのある交通事故が多発しています。

運 転 者

- 夕暮れ時における自動車前照灯の早めの点灯の励行に努めましょう。
- 夜間走行時は、ライトは上向きが基本です。対向車がある場合など、状況に応じてこまめにライトを切り替えましょう。
- 夕暮れ時は、周囲が見えにくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等の早期発見に努めましょう。

自 転 車 利 用 者

- 交差点での安全確認を徹底しましょう。
- 反射材やLEDライトの有効活用に努め、車体側面へも反射材を忘れずに取り付けましょう。
- 早めのライト点灯に努めましょう。

歩 行 者

- 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトの有効活用に努めましょう。
- 横断歩道、信号機等を利用した正しい横断に努めましょう。
- 道路横断時の安全確認を徹底しましょう。

9月30日（水）は「交通事故死ゼロを目指す日」

～ 秋の全国交通安全運動～

令和2年9月21日（月）～ 9月30日（水）

☆ 運動の目的

広く県民の方に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として実施します。

☆ 運動の重点

- (1) 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- (2) 高齢運転者等の安全運転の励行
- (3) 夕暮れ時と夜間の事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止
- (4) 障がい者等の交通弱者に対する保護意識の醸成（地域重点）